



受験する  
中学生必見

小諸義塾高校(仮称)のアレコレ

■ 設置課程・学科・学級数\*

【全日課程】(単位制)

- ・ビジネス科 3学級
- ・普通科 3学級
- ・音楽科 1学級

【定時課程】

- ・商業科 1学級

\*想定される募集学級数

■ 部活

両高校の部活は存続します。

【運動部】野球、サッカー、ソフトテニス、卓球、バスケ(男女)、バレーボール(男女)、バドミントン、陸上、レスリング、弓道、空手道

【文化部】演劇、調理・家庭科同好会、吹奏楽、軽音楽、文化創作(写真、書道、美術・漫画研究)、音楽(合唱)、管弦楽、ワープロ、情報処理、簿記、商業計算、JRC

■ 生徒会・文化祭・クラスマッチ  
行事・購買・スマイル小商店街等

両高校の生徒さんたちが集まり、  
開催時期・方向性などを検討中です。

■ 標準服

標準服とは、式典などの公式な行事の際に着用する制服のことです。普段の学校生活では、標準服でも私服でも構いません。



## ■小諸義塾高等学校(仮称)の学校像

地域を舞台に多様性を重視し、  
グローバルな視点で未来を創造する3科融合校

■ 新たな社会や価値観の創造に  
主体的に取り組むことができる人を育みます

身につけたい4つの力

01. 地域や社会に目を向け、自ら課題を見出し、探究する力
02. 地域や社会の諸機関および地域人財と連携・協働する力
03. グローバルな視野で、多様な観点から批判的に考察する力
04. 知識と技術を活かし、自らの可能性と未来を切り拓く力、より大きな夢に挑戦する力

■ 探究を核としたワクワクする学び、  
自分の“好き”を究める学び

01 地域と連携した学び

- ・豊かな地域資源を最大限活用 / ・リアルな課題を地域とともに解決

02 学科・教科横断型の学び

- ・他学科の専門科目も履修可能 / ・多様な価値観をもつ仲間とともに探究

03 本物に触れる学び

- ・地域、大学、音楽界のスペシャリストからの学び / ・校外での実践的な学び

### ビジネス科

ビジネスの専門性を伸ばし、地域を舞台にした実践的な学びをとおして、未来を拓くイノベーションの担い手の育成をめざします。  
【3コース】会計 / ITソリューション / 地域マーケティング

### 普通科

協働的に地域課題を探究する学びをとおして、多様な進路への可能性を追求し、高いレベルでの自己実現をめざします。(2コース)  
【2コース】学問探究 / 実践探究

### 音楽科

◀ 全国から生徒募集開始!

音楽の専門的な学びに加え、他科と連携・協働した諸活動をおこなって、世界を舞台に夢を実現する力の育成をめざします。  
主専攻 / 副専攻

■ 地域とともに学び、  
地域とともに創る

小諸共学共創コンソーシアム

自治体、地元企業、医療・福祉機関、大学・短大・専門学校、研究機関など、様々な関係機関と連携を進めます。

▼小諸義塾高校イメージ図



コミュニケーション  
マーク  
Communication Mark



校章  
School Emblem

梅 花をモチーフにし、花弁の中に「小」と「義」の文字を入れ、どの学校か一目で分かりやすいデザインにしました。梅花をイメージできるレッドには、生徒の方が情熱や熱意をもって物事に真摯に向き合っているという願いが込められています。「義」の文字には大手門のフォルムと「鱗」を抽象化し取り入れられました。大手門をデザインに取り入れることで「小諸らしさ」を表現しています。今回は校章に加えて「コミュニケーションマーク」を導入しています。学校のイメージを分かりやすく伝え、対外的な活動やイメージ構築で活躍する広報ツールです。グローバル、3科融合、今までにない校舎デザインや標準服の導入など新しいことに挑戦する小諸義塾高校の今後の展望を考えたときに対外的な活動を後押しする広報ツールが必要だと考えました。マークは3科融合を3枚の花弁と3色のカラーで表し、おしべは「小」の文字にも見えるデザインです。小諸義塾高校が可能性溢れる生徒を育む、素敵な学校になるように心から祈っています。

二、千曲にそよぐ 若葉のしらべよ 光る稜線 夢つなぐ 空に架けるは探究の橋 心耕し己を見つめ 歴史を抱き 明日を歌え 小諸義塾 我が導(しるべ)

校章・コミュニケーションマーク制作  
デザイナー 堺奈央さん(市内在住)



Sakai NAO

### 校歌

School Song

一、浅間を望む 生命のきらめき 白い五線に夢紡ぐ 古城に咲くはぬくもりの花 胸に描くは八重咲の未来 歴史を抱き 今日を歌え 小諸義塾 我が導(しるべ)

校歌 作詞作曲 作編曲家  
横内 日菜子さん(音楽科卒)



Yokouchi HINAKO

小 諸の土地に根付いたものや、歴史の中で育まれてきたものの尊さを言葉にしたいと思い、作詞作曲しました。また、みずみずしい青春を生きる高校生にフィットするものでありたいとも考えました。【1番】小諸の自然と歴史に守られながら、夢を描き始める希望を、【2番】学問や内省を大切にす姿勢や成長を、【3番】自立や未来への挑戦を、それぞれ歌っています。へ長調で作曲しており、これはベートーヴェンの交響曲「田園」に代表されるように純朴な雰囲気を持つ調性で、小諸という地にはへ長調が合うと決めていました。「歴史を抱き」というパートは、番を追うごとに今日・明日・未来と変化します。新校の基本理念から、歴史を学び、尊ぶ気持ちをたずさえて欲しいという願いを込めています。校歌を歌うとき、母校や小諸への想いが呼び起されるものであったらうれしいです。



校歌を聴くことができます

# 長野県小諸義塾高等学校(仮称)

## 校章・コミュニケーションマーク・校歌が発表

来年4月に開校予定の小諸義塾高等学校(仮称)。令和7年5月24日、新高校の校章・コミュニケーションマーク・校歌のお披露目式が、小諸高等学校にて開催されました。式には堺奈央さん(校章等制作)、横内日菜子さん(校歌作詞作曲)も出席。制作にかけた想いを伺いました。